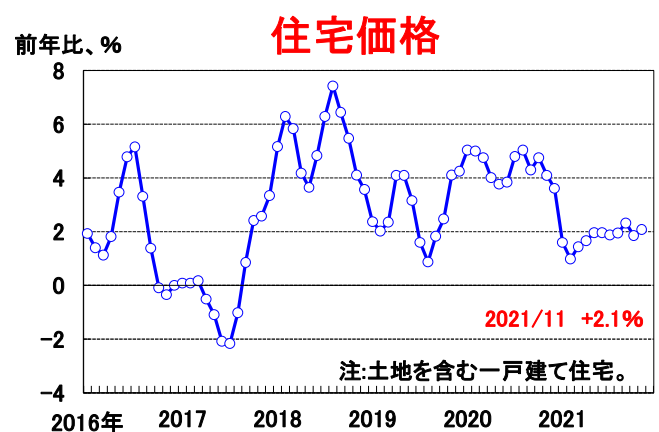
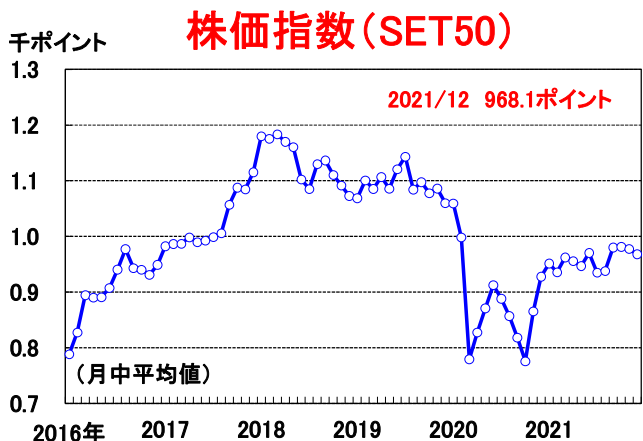
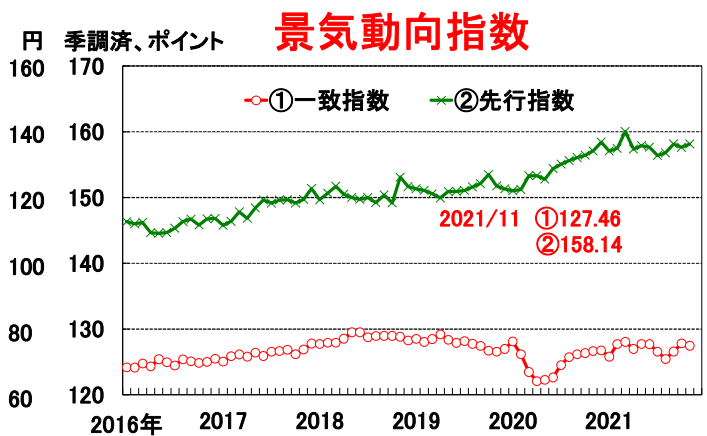
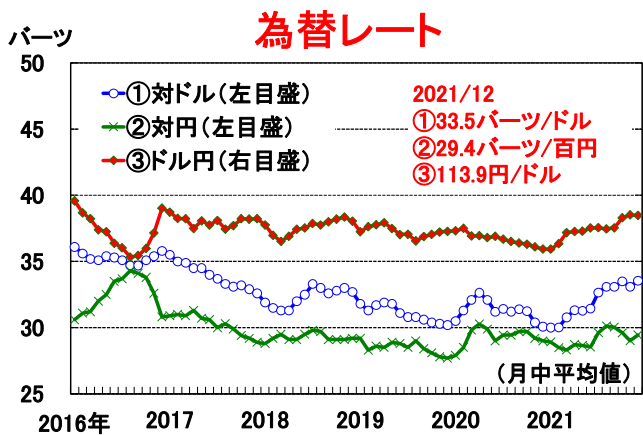
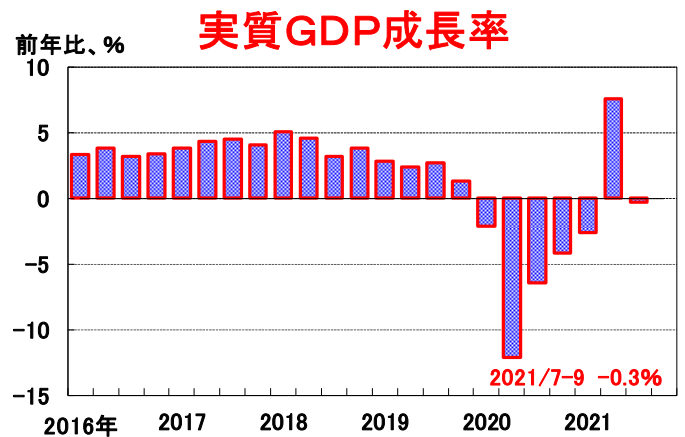
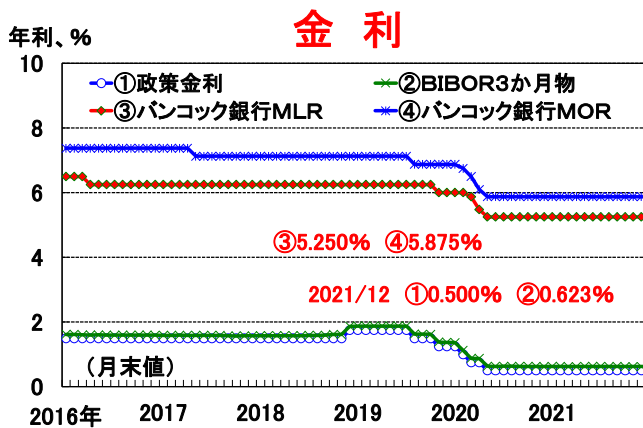
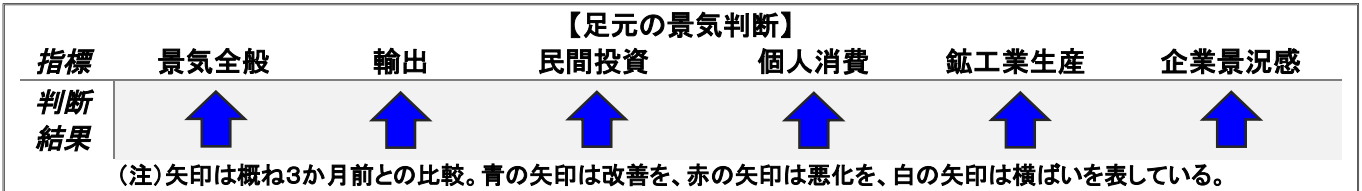


グラフで見るタイ経済 2022年1月号(No. 151)

タイの景気は回復基調にある。まず、家計部門をみると、11月の個人消費指数は前月比+0.9%(10月は同+3.0%)と3か月連続で上昇している。次に、企業部門では、11月の工業生産指数が101.4と8か月ぶりの高水準に上昇し、また同月の民間投資指数も同+1.3%と上向いた。さらに12月の企業景況指数も49.0(前月は48.4)と中立水準の50に近づいている。ただ、2022年1月に入ってタイ国内ではオミクロン型変異株を中心にコロナの感染が再び拡大している。これを受けて、タイ政府は大規模集会の制限などの措置を検討している。

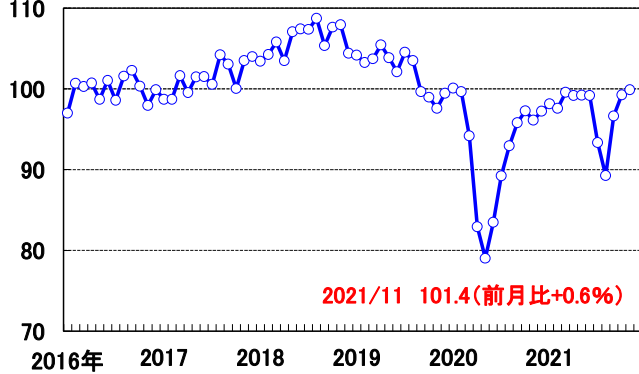


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

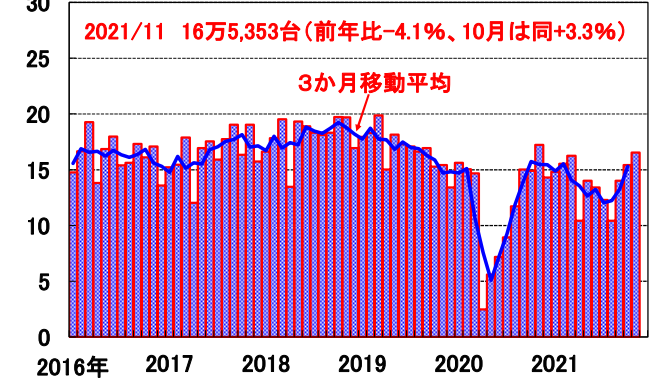
季調済
2016年=100

工業生産指数



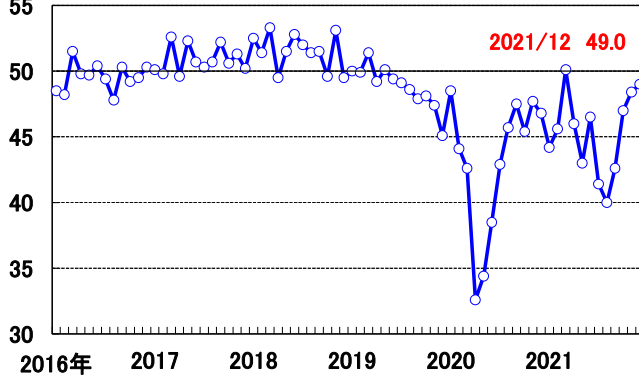
万台

自動車生産台数



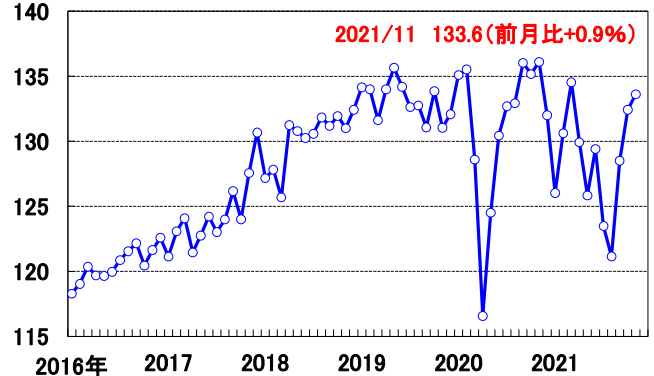
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



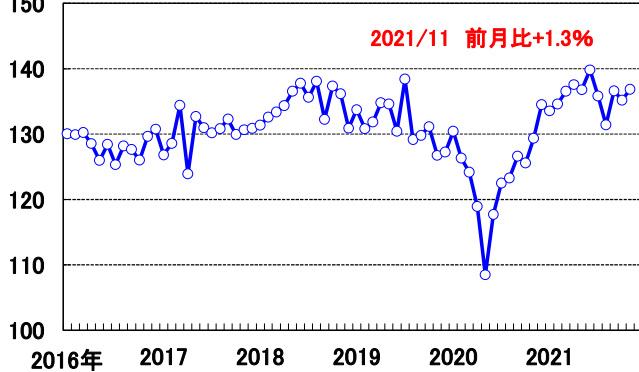
季調済
2010年=100

個人消費指数



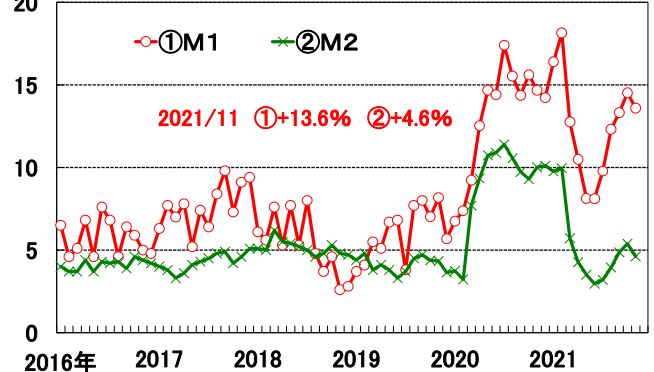
季調済
2010年=100

民間投資指数



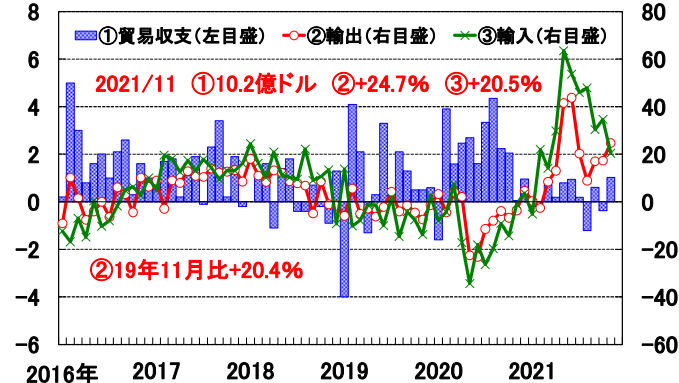
前年比、%

マネーサプライ



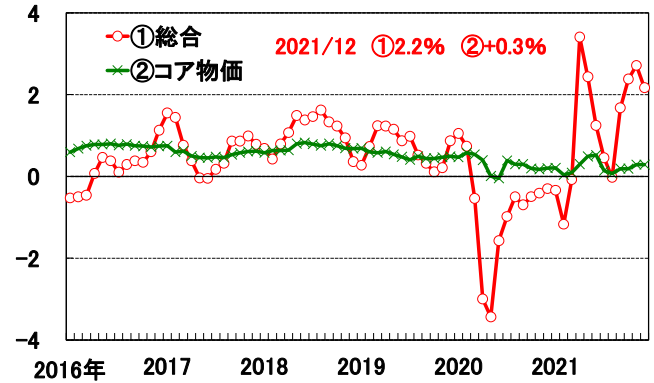
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。